

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				/
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 3 年度	
項 目	資料作成費	金 額	180.- 円	
内 容	公文書公開請求に係る手数料 (コピー代として)			
支 払 先	加古川市	支払年月日	令和 3 年 9 月 27 日	
備 考	加古川市緊急経済対策市内店舗応援事業に国子品店等			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

領 収 書

納入義務者		番号 114	
氏 名 立花 俊治 様		年度 3	
(款) 22 諸収入	(項) 07 雑 入		
(目) 03 雑 入	(節) 07 雑 入		
(事業) 公文書等写し交付収入			
納 付 金 の 内 容	白黒 13 枚		1 3 0 円
	カラー 枚		
延 滞 金			
合 計 金 額			
上記の金額を領収しました。 令和 3 年 9 月 27 日 加古川市会計管理者 (取扱者) 加古川市総務課長 一井 正寿			
			
所管課 総務課			

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			2
会 派 名	無 会 派	年 度	令和3年度
項 目	資料作成費	金 額	22,000 円
内 容	資料コピー (6月分)		
支 払 先	六甲商会	支払年月日	令和3年 7 月 15 日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

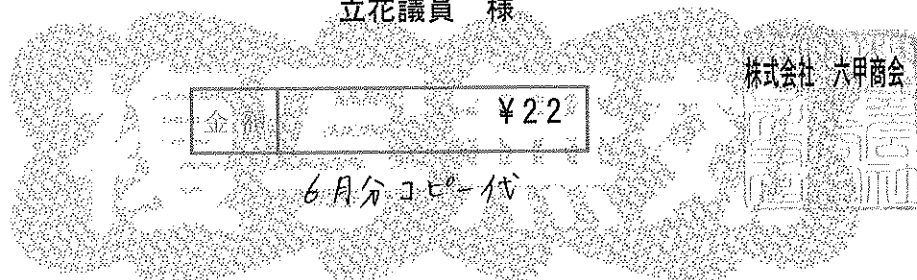
領 収 証

領収証No. 20210715400351845

令和3年 7 月 15 日

下記の通り正に領収致しました。

立花議員 様



代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			3

会 派 名	無 会 派	年 度	令和 3 年度
項 目	研修費	金 額	3,120 円
内 容	兵庫県自治体問題研究所会費 (2021年4月～2022年3月分)		
支 払 先	兵庫県自治体問題研究所	支払年月日	2021年 7月 29日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取扱番号
03-07-29	43739	A93130005
取扱店	カコガワノクチナミ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*3,120	料金 *0
 振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
兵庫県自治体問題研究所 2021/7/29 立花 俊治		
記号番号	*****	*****
残高	[REDACTED]	
1月に各種料金を改定します。詳細は当行WEBサイトをご覧ください。		

請 求 書

NO.117 117

2021年6月18日

日本共産党加古川市会議員

立花 俊治 様

〒650-0011

神戸市中央区下山手通3丁目11-17

四興ビル301

兵庫県自治体問題研究所

理事長 岡田 章 宏

事務局長

TEL 078-331-8911

FAX 078-599-5531

下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額¥12,600.-

内訳

種別	期間	単価	数量	金額
会費	2021年4月～2022年3月	260	12月	3,120
誌代	2021年4月～2022年3月	790	12月	9,480
合 計				12,600

同封の振込用紙をお使いください。

※銀行振り込みをされる場合は、下記口座へお願いします。

金融機関	銀行 支店
口座番号	
口座名義	ヒョウゴケンジチタイモンダイケンキユウシヨ 兵庫県自治体問題研究所

金融機関	銀行 店
口座番号	
口座名義	ヒョウゴケンジチタイモンダイケンキユウシヨ 兵庫県自治体問題研究所

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			4
会 派 名	無 会 派	年 度	令和3 年度
項 目	広報費	金 額	13,188 円
内 容	市議会報告郵送代		
支 払 先	郵便局	支払年月日	2021年 8 月 5 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

加古川市議会 立花 俊治 様
領収書

[別納引受]
第一種定形 15.5g
⑧84 157通 ¥13,188
小 計 ¥13,188

郵便物引受合計通数 157通
課税計 (10%) ¥13,188
(内消費税等 ¥1,198)
非課税計 ¥0

合計 ¥13,188
お預り金額 ¥15,000
おつり ¥1,812



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2021年 8月 5日 13:45
担当：[Redacted]
発行No. Z10805A5723 端N58箱01
連絡先：加古川野口南郵便局
TEL:079-426-8383

加古川市議会報告

2021年夏季号

発行●市議会議員 岸本たてき・市議会議員 立花しゅんじ 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員
岸本たてき
●総務教育常任委員
●加古川市
都市計画審議会委員



市議会議員

立花しゅんじ

●建設経済常任委員
●加古川市
青少年問題協議会委員



コロナ禍から 市民の命と暮らしを守る市政に!

感染力が強く重症化のリスクも大きい変異株が広がっています。医療危機対策と、コロナ封じ込めを戦略目標にすえ、「ワクチンの安全・迅速な接種」、「大規模検査」、「経済支援」の3本柱で対策の強化を求めました。



ワクチンの安全で迅速な接種と経済支援を

日本のワクチン接種率は、世界で128位と大きく立ち遅れています。迅速なワクチン接種が重要です。

ワクチン接種の申し込みでは「予約がとれない」「回線がパンクした」など問題続きでした。

郵便など「ネットと電話」以外の受け付けや接種日時と会場を指定する提案を出し所見を質しました。

若年層へのワクチン接種と市役所等、公共施設やこども園・小中学校の職員へ、優先したワクチン接種を求めました。

また、かかりつけ医等、市内医療機関でのワクチン接種の進捗状況について質しました。

経済の問題では、飲食店以外の業種の方からも、売り上げ減少の相談が多数寄せられており、実態に見合った経済支援が必要です。

具体的な対策として、市内でのみ活用できる経済支援クーポン券の配布と水道料金引き下げによる経済支援策を求めました。



PCR検査の抜本的拡充で感染封じ込めを

「希望する市民へ、新型コロナウイルス検査キットの無料配布求める」

コロナウイルス感染の特徴は、発症する前に、あるいは発症していても無症状のまま感染を拡大することが明らかになっています。抑え込むためには大規模PCR検査を頻回に行うことが必要であることは政府も認めています。

無症状感染者の早期発見の取り組みが広島など自治体独自に行われています。

積極的な対策として、本市の市民全員が検査したとしても、5

億2千万円あれば一巡できます。

市の積立金の現在高は211億円を超えており十分な資金があります。財政的には問題ありません。

アクア交流館の取り壊しに2年間で4億数千万円もの予算を使うより、市民が安心できる施策に予算を活用することです。

希望する市民へ、新型コロナウイルス検査キットの無料配布することを求めました。



公共施設のあり方について考える

加古川図書館(旧加古川市公会堂)

1935年築の旧加古川公会堂の存続が危ぶまれています。市民の歴史を無言のうちに語る貴重な建物の保存がカギです。郷土の文化を大切に市政を求めます。



平荘湖アクア交流館解体

年間利用者延べ8万人の温水プールが、経費削減目的で2年前に閉館、今年度は取り壊し工事に3億数千万円と決定しました。しかし、跡地の高度利用計画は見えません。



加古川準看護専門学校跡地売却

加古川小学校・加古川図書館に近接する建物で、本町周辺の文教地区の雰囲気を出し建物は。児童クラブなど建物の利活用を求めましたが、取り壊し条件付き売却となりました。



10月から本格実施
市内全域に拡充を求める!

今年1月13日から八幡地域で実証実験として運行されました「ちょいそこ(デマンドタクシー)」は、579人の市民が登録、コロナ禍ではありましたが、その内88人が利用されました。1日あたりに換算すると10.6人が利用したことになります。登録者へのアンケートでは、80.4%が満足としました。そして、「加古川駅や中央市民病院まで行けるよう範囲を広げてほしい」と要望されています。市は10月から利用料金を1回200円で本格実施する方針です。さらに、市内全域で利用できるデマンドタクシーの運行を求めています。

6月議会 一般質問から

マッサージ施術料など
高齢者に優しい施策を求める

高齢者への施策として、「針・きゅうマッサージ施術料一部補助の復活」、「公共交通敬老バス」、「サボカー補助金」(自動車ブレーキシステム)の上乗せ補助を求め市の考えを質しました。

市の答弁では、マッサージ補助は利用者が限定的で費用対効果の観点から平成26年に廃止となったこと。敬老バスはバス料金を1回200円以内としていること。サボカー補助は紹介するが、上乗せは考えていないとありました。

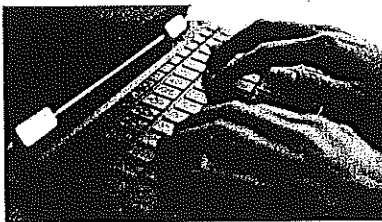
県内同規模の宝塚市、明石市に比べても加古川市の財政基金(市の貯金)が豊かであり、高齢者に優しい施策を求めました。

デジタル改革関連法は
市民生活に影響あり!

令和3年9月1日施行のデジタル改革関連法の問題点を質しました。

市には個人情報保護のために個人情報保護条例があります。ところがデジタル改革関連法の施行により、個人情報を個人自ら管理できなくなることが明らかになりました。

この法律により、自治体が保有する膨大な個人情報を匿名加工して外部に出すことができるようになります。これでは「地方自治体の本旨」が危うくなることが明らかになりました。

指定ごみ袋導入による
地元負担解消を

6月1日から指定されたごみ袋以外のごみは回収しないという新しい制度がスタートしました。

各町内会は、事前に指定袋を配布し、ごみステーションで立ち番を行うなど、対応してきました。しかし、指定袋でないごみは、シールが貼られ残されています。その残されたごみを指定袋に入れなおす負担を町内会の責任としていることの問題について質しました。

答弁では、町内会から要望があれば市で対応する旨を確認しました。あくまでも一般廃棄物の処理義務は自治体にあります。



意見書・請願に対する態度

意見書第2号 再審制度の議論促進を求める意見書

冤罪に係る再審については、①再審における検察手持証拠の全面開示と②再審開始決定に対する検察の不服申立て(上訴)の禁止、という言葉が刑事訴訟法に明記すべきだとの意見が法曹界から上がっています。6月28日(月)、加古川市議会で4つの会派代表者による「再審制度の議論促進を求める意見書」が提案されて、全会一致で採択されました。

請願第2号 不採択 すべての学年でただちに35人学級を実現することを求める請願

コロナ禍で教育環境改善の必要性がはっきりしました。本年3月の衆参議院とも全会一致成立した義務標準法には8つの附帯決議に35人学級が付け加えられました。ただちに35人学級を実現することが求められます。日本がOECD諸国と比べて順位の低い教育予算であること。少人数学級の実現は、いじめの発生を減少させ自殺に追い込まれることのない教育環境を作ることにつながります。同じ趣旨である請願1号についても賛成しました。

請願第3号 不採択 全国学力調査の悉皆実施中止を求める請願

全国学力テストが今年5月27日、2年ぶりに実施されました。2007年度からのこの制度では、学校の序列化を強めることになり、各学校では、成績上位を目指し、子供たちに過去問題をやらせるなど、全国で競争する状況へ教育が変化させられていることが指摘されています。また、テストにかかる費用に50億円が費やされています。学力を調査するには抽出方式でも調査は可能です。競争する教育環境ではなく、一人ひとり行き届いた教育を保障することが必要です。本請願に賛成しました。

市民のための
「フルーツパーク」で
なくなる!?

加古川市は「フルーツパーク」を観光戦略の一つとしてプロポーザル方式で計画案を募り、工事費約8億円、15年先まで指定管理費用約7億円、計15億円を投じてリニューアルを進めています。岸本たてき、立花しゅんじは観光戦略策定委員長が取締役をしている会社が優先交渉権を得ていることに対して地方自治法第100条に基づく特別委員会の設置を議長に申し入れ、会派代表者会議で協議されましたが、設置には至りませんでした。市民の憩いの場が業者の金儲けの施設に変わろうとしています。



令和3年度 第4回・第5回 加古川市議会(臨時会・定例会)日程(案)

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

第4回 加古川市議会(臨時会)

7/28(水)	全議案上程(質疑・付託) 各常任委員会 委員会審査報告(質疑・討論・採決)	第1日
29(木)	議会運営委員選任	第2日
30(金)	常任委員等選任 追加議案上程(即決)	第3日

第5回 加古川市議会(定例会)

9/6(月)	全議案上程(質疑・付託)	第1日
7(火)	各常任委員会(条例・補正予算等)	
8(水)	代表質問、一般質問	第2日
9(木)	一般質問	第3日
10(金)	一般質問	第4日
13(月)	総務教育常任委員会(決算審査)	

【 請願の締切は8月26日(木)です 】

14(火)	福祉環境常任委員会(決算審査)	
15(水)	建設経済常任委員会(決算審査)	
16(木)	常任委員会予備日	
28(火)	委員会審査報告(質疑・討論・採決) 追加議案上程(即決)	第5日

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			6
会 派 名	無 会 派	年 度	3 年度
項 目	広報費	金 額	139,810 円
内 容	市議会報告印刷代		
支 払 先	(株)関西共同印刷所	支払年月日	令和3年8月20日
備 考	市議会報告を常任議員と合同で発行しており、費用は1/2づつしている。 ただし、請求書等は費用の1/2の金額で発行されている。		

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご確認ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥139,700
振込手数料 ￥110

お受取人は
銀行
支店

カ) カソライキヨウトウイソサツヨ 様

お振込人は
タチハナツヨツ 様

お取扱日 3. 8. 20 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時 刻
4317A		3. 8. 20	14:04
			4858

印紙税申告納
付につき勘
税務署承認済

三井住友銀行

請 求 書

675-8501
加古川市加古川町北在家2000
加古川市議会内
日本共産党加古川市議会議員団気付

市議会議員 立花しゅんじ 様

(株)関西共同印刷所

〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15番5号
TEL 06-6452-1188 (総務部)
TEL 06-6453-2564 (営業部)

取引銀行

銀行 支店
銀行 支店
銀行 支店
労働金庫 支店
名義・カ)カンサイキョウ・ウインダウ

下記の通り請求致します。

日 付	伝票番号	お客様コード	担 当	取引	通 番
2021.07.21	167351			売掛	269034

区分	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
売上	加古川市議会報告 2021年夏号 B4×2	15,500			127,000	(税抜き金額)
備考		127,000		12,700	合計 139,700	

加古川市議会報告

2021年 夏季号

発行●市議会議員 岸本たてき・市議会議員 立花しゅんじ 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

岸本たてき

●総務教育常任委員
●加古川市
都市計画審議会委員

市議会議員

立花しゅんじ

●建設経済常任委員
●加古川市
青少年問題協議会委員

コロナ禍から 市民の命と暮らしを守る市政に!

感染力が強く重症化のリスクも大きい変異株が広がっています。医療危機対策と、コロナ封じ込めを戦略目標にすえ、「ワクチンの安全・迅速な接種」、「大規模検査」、「経済支援」の3本柱で対策の強化を求めました。



ワクチンの安全で迅速な接種と経済支援を

日本のワクチン接種率は、世界で128位と大きく立ち遅れています。迅速なワクチン接種が重要です。

ワクチン接種の申し込みでは「予約がとれない」「回線がパンクした」など問題続きでした。

郵便など「ネットと電話」以外の受け付けや接種日時と会場を指定する提案を出し所見を質しました。

若年層へのワクチン接種と市役所等、公共施設やこども園・小中学校の職員へ、優先したワクチン接種を求めました。

また、かかりつけ医等、市内医療機関でのワクチン接種の進捗状況について質しました。

経済の問題では、飲食店以外の業種の方からも、売り上げ減少の相談が多数寄せられており、実態に見合った経済支援が必要で。

具体的な対策として、市内でのみ活用できる経済支援クーポン券の配布と水道料金引き下げによる経済支援策を求めました。



PCR検査の抜本的拡充で感染封じ込めを

「希望する市民へ、新型コロナウイルス検査キットの無料配布求める」

コロナウイルス感染の特徴は、発症する前に、あるいは発症していても無症状のまま感染を拡大することが明らかになっています。抑え込むためには大規模PCR検査を頻回に行うことが必要であることは政府も認めています。

無症状感染者の早期発見の取り組みが広島など自治体独自に行われています。

積極的な対策として、本市の市民全員が検査したとしても、5億2千万円あれば一巡できます。

市の積立金の現在高は211億円を超えており十分な資金があります。財政的には問題ありません。

アクト交流館の取り壊しに2年間で4億数千円もの予算を使うより、市民が安心できる施策に予算を活用することです。

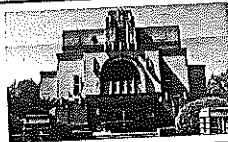
希望する市民へ、新型コロナウイルス検査キットの無料配布することを求めました。



公共施設のあり方について考える

加古川図書館(旧加古川市公会堂)

1935年築の旧加古川公会堂の存続が危ぶまれています。市民の歴史を無言のうちに語る貴重な建物の保存がカギです。郷土の文化を大切にする市政を求めます。



平荘湖アクア交流館解体

年間利用者延べ8万人の温水プールが、経費削減目的で2年前に閉館、今年度は取り壊し工事に3億数千円と決定しました。しかし、跡地の高度利用計画は見えません。



加古川準看護専門学校跡地売却

加古川小学校・加古川図書館に近接する建物で、本町周辺の文教地区の雰囲気を醸し出す建物です。児童クラブなど建物の利活用を求めましたが、取り壊し条件付き売却となりました。

デマンド
タクシー10月から本格実施
市内全域に拡充を求める!

今年1月13日から八幡地域で実証実験として運行されました「ちょいそ(デマンドタクシー)」は、579人の市民が登録、コロナ禍ではありましたが、その内88人が利用されました。1日当たりに換算すると10.6人が利用したことになります。登録者へのアンケートでは、80.4%が満足としました。そして、「加古川駅や中央市民病院まで行けるよう範囲を広げてほしい」と要望されています。市は10月から利用料金を1回200円で本格実施する方針です。さらに、市内全域で利用できるデマンドタクシーの運行を求めています。

6月議会 一般質問から

マッサージ施術料など
高齢者に優しい施策を求める

高齢者への施策として、「針・きゅうマッサージ施術料一部補助の復活」、「公共交通敬老バス」、「サボカー補助金」(自動車ブレーキシステム)の上乗せ補助を求め市の考えを質しました。

市の答弁では、マッサージ補助は利用者が限定的で費用対効果の観点から平成26年に廃止となったこと、敬老バスはバス料金を1回200円以内としていること。サボカー補助は紹介するが、上乗せは考えていないとありました。

県内同規模の宝塚市、明石市に比べても加古川市の財政基金(市の貯金)が豊かであり、高齢者に優しい施策を求めました。

デジタル改革関連法は
市民生活に影響あり!

令和3年9月1日施行のデジタル改革関連法の問題点を質しました。

市には個人情報保護のために個人情報保護条例があります。ところがデジタル改革関連法の施行により、個人情報を個人自ら管理できなくなることが明らかになりました。

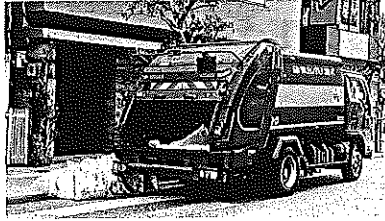
この法律により、自治体が保有する膨大な個人情報を匿名加工して外部に出すことができるようになります。これでは「地方自治体の本旨」が危うくなることが明らかになりました。

指定ごみ袋導入による
地元負担解消を

6月1日から指定されたごみ袋以外のごみは回収しないという新しい制度がスタートしました。

各町内会は、事前に指定袋を配布し、ごみステーションで立ち番を行うなど、対応してきました。しかし、指定袋でないごみは、シールが貼られ残されています。その残されたごみを指定袋に入れなおす負担を町内会の責任としていることの問題について質しました。

答弁では、町内会から要望があれば市で対応する旨を確認しました。あくまでも一般廃棄物の処理義務は自治体にあります。



意見書・請願に対する態度

意見書第2号 可決 再審制度の議論促進を求める意見書

冤罪に係る再審については、①再審における検察手持証拠の全面開示と②再審開始決定に対する検察の不服申立て(上訴)の禁止、という言葉が刑事訴訟法に明記すべきだとの意見が法曹界から上がっています。6月28日(月)、加古川市議会で4つの会派代表者による「再審制度の議論促進を求める意見書」が提案されて、全会一致で採択されました。

請願第2号 不採択 すべての学年でただちに35人学級を実現することを求める請願

コロナ禍で教育環境改善の必要性がはっきりしました。本年3月の衆参議院とも全会一致成立した義務標準法には8つの附帯決議に35人学級が付け加えられました。ただちに35人学級を実現することが求められます。日本がOECD諸国と比べて順位の低い教育予算であること。少人数学級の実現は、いじめの発生を減少させ自殺に追い込まれることのない教育環境を作ることにつながります。同じ趣旨である請願1号についても賛成しました。

請願第3号 不採択 全国学力調査の悉皆実施中止を求める請願

全国学力テストが今年5月27日、2年ぶりに実施されました。2007年度からのこの制度では、学校の序列化を強めることになり、各学校では、成績上位を目指し、子供たちに過去問題をやらせるなど、全国で競争する状況へ教育が変化させられていることが指摘されています。また、テストにかかる費用に50億円が費やされています。学力を調査するには抽出方式でも調査は可能です。競争する教育環境ではなく、一人ひとり行き届いた教育を保障することが必要です。本請願に賛成しました。

市民のための
「フルーツパーク」で
なくなる!?

加古川市は「フルーツパーク」を観光戦略の一つとしてプロポーザル方式で計画案を募り、工事費約8億円、15年先まで指定管理費用約7億円、計15億円を投じてリニューアルを進めています。岸本たてき、立花しゅんじは観光戦略策定委員長が取締役をしている会社が優先交渉権を得ていることに対して地方自治法第100条に基づく特別委員会の設置を議長に申し入れ、会派代表者会議で協議されましたが、設置には至りませんでした。市民の憩いの場が業者の金儲けの施設に変わろうとしています。



令和3年度 第4回・第5回 加古川市議会(臨時会・定例会)日程(案)

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

第4回 加古川市議会(臨時会)

7/28(水)	全議案上程(質疑、付託) 各常任委員会 委員会審査報告(質疑、討論、採決)	第1日
29(木)	議会運営委員選任	第2日
30(金)	常任委員等選任 追加議案上程(即決)	第3日

第5回 加古川市議会(定例会)

9/6(月)	全議案上程(質疑、付託)	第1日
7(火)	各常任委員会(条例、補正予算等)	
8(水)	代表質問、一般質問	第2日
9(木)	一般質問	第3日
10(金)	一般質問	第4日
13(月)	総務教育常任委員会(決算審査)	

【 請願の締切は8月26日(木)です 】

14(火)	福祉環境常任委員会(決算審査)	
15(水)	建設経済常任委員会(決算審査)	
16(木)	常任委員会予備日	
28(火)	委員会審査報告(質疑、討論、採決) 追加議案上程(即決)	第5日

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			7
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 3 年度
項 目	資料購入費	金 額	9,590.- 円
内 容	「住民と自治」購入費 (2021年4月~2022年8月分)		
支 払 先	兵庫県自治体問題研究所	支払年月日	令和 3 年 7 月 28 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥9,480
振込手数料 ￥110

お振込人様

銀行
支店

〒100-0001 東京都千代田区千代田
〇〇〇〇株式会社様

お振込人は
タチバナ・ツヨツツ 様

お取扱日 3. 7. 28 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時 刻
4317A		3. 7. 28	16:56
			9846

銀行番号 店番号 口座番号等

三井住友銀行

印紙税申告納
付につき廻
税務署承認済

請 求 書

NO.117 117

2021 年 6 月 18 日

日本共産党加古川市会議員

立花 俊治 様

〒650-0011

神戸市中央区下山手通 3 丁目 11-17

四興ビル 301

兵庫県自治体問題研究所

理 事 長 岡 田 章 宏

事務局長

TEL 078-331-8911

FAX 078-599-5531

下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額 ¥ 12,600.-

内訳

種別	期間	単価	数量	金額
会費	2021 年 4 月～2022 年 3 月	260	12 月	3,120
誌代	2021 年 4 月～2022 年 3 月	790	12 月	9,480
合 計				12,600

同封の振込用紙をお使いください。

※銀行振り込みをされる場合は、下記口座へお願いします。

金融機関	銀行	支店
口座番号		
口座名義	ヒョウゴケンジチタイモンダイケンキユウシヨ 兵庫県自治体問題研究所	
金融機関	銀行	店
口座番号		
口座名義	ヒョウゴケンジチタイモンダイケンキユウシヨ 兵庫県自治体問題研究所	

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			8
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 3 年度
項 目	資料購入費	金 額	4,900- 円
内 容	人権連機関紙代		
支 払 先	東播地域人権運動連絡会	支払年月日	2021 年 8 月 5 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

2021 年 8 月 5 日

領 収 証

加古川市議員
立花 俊治 様

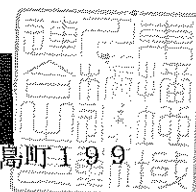
一金. 4, 9 0 0 円也

人権連の新聞「地域と人権」全国版及び 兵庫版 2021 年 4 月～2022 年 3 月分の購読料として領収致しました。ありがとうございました。

東播地域人権運動連合

会 長 前 田 泰

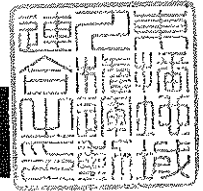
677-0002 兵庫県西脇市前島町 1-9-9



2021年 月 日

加古川市会議員
立花 俊治 様

東播地域人権運動連合
会 長 前 田 泰 義
西脇市前島町199 TEL0795-23-3705



請 求 書

人権連の機関紙：「地域と人権」全国版および兵庫版のご購読ありがとうございます。

下記のとおり購読料を請求いたします。同封の「振替用紙」を活用してご送金ください。

不明な点がございましたら、事務所までご連絡ください。

ご請求金額 合計 4,900 円也

明細

	種 類	部数	単価	金額
2021/4/1 ～ 2021/3/31	兵庫版 年単価 2,400円	1部	2,400	2,400円
	全国版 年単価 2,500円	1部	2,500	2,500円
	月刊誌 年単価 5,000円			
合 計				4,900円

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				9
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 3 年度	
項 目	資料購入費	金 額	3,600.- 円	
内 容	「生活と健康」誌代			
支 払 先	加古川生活と健康を守る会	支払年月日	2021 年 7 月 20 日	
備 考				
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

加古川市議会 立花 俊治 様

領 収 書

2021年 7 月 20 日

加古川生活と健康を守る会

加古川市野口町 [REDACTED] 気付

会計 [REDACTED]

(月刊)「生活と健康」誌代をいただき有難うございました。

記

領収額 金 3,600 円

但し、(月刊)「生活と健康」誌代

(2021年4月～2022年3月)

1部 300 円 12か月分